



葉は丸みがあり、卵形で鋸葉はあらい。
20cm～50cm になる多年草。



貧弱なひげ状根

根は太くて大きい
竹状の地下茎（節
がある）。



葉は細く、先が鋭くとがり、ふちには鋭い鋸葉
がある。
60cm～100cm になる大型の多年草。

食 セリ セリ科

春の七草の筆頭で水辺、湿地に生える。
昔から人気の高い山菜で、香りとさわやかな味、
歯ざわりを楽しむ。

春の七草

春の七草は、^{せり}芹、^{なすな}薺、^{ごぎょう}御形、^{はこべら}繁縷、^{ほよけのざ}仏座、
^{ますな}松、^{すずしろ}清白の7種を指し、正月7日に七草
粥として食べる。



毒 ドクゼリ セリ科

有毒でセリに似ていることからこの名がついた。
セリと同じような水辺などに生える。
特に春先の若葉がセリと似ているため、注意が必要である。
若葉をセリと間違えたり、根をワサビと間違えて
食べて中毒した例がある。

有毒部位：
全草（芽出しのとき、特に毒
性が強い。）
有毒成分：シクトキシン
中毒症状：
血圧上昇、おう吐、けいれん、
呼吸麻痺→死亡

